



発行：まつや清を応援する会 〒420-0839 静岡市葵区鷹匠 3-3-1 井口ビル 2A TEL:054-209-5677  
Mail:chikyū\_house@yahoo.co.jp

静岡市議会 企業消防委員会 デジタル社会推進特別委員会 静岡市議会 超党派太鼓サークル「葵陣太鼓」事務局長



## 2024年静岡市オーガニックビレッジ宣言 県内6番目、政令市4番目！

### 有機野菜・有機米・有機茶 使用したオーガニック給食の試行的取り組みが始まる！

昨年4月、難波市長は就任直後の6月議会で、まつやの総括質問に対し、「有機農業に本気で取り組む」と答弁をしました。それ以来、9月、今年の2、3月議会で、このテーマを取りあげてきました。そして、静岡市において、『2024オーガニックビレッジ宣言』を掲げる方針を示すことになりました。

こうして静岡市の有機農業分野が大きく動き出し、有機野菜・有機米・有機茶の生産量を踏まえて市内のいくつかの給食センターでの試行的取り組みが始まります。

まつやは、昨年8月に京都府亀岡市を訪問し、給食への有機米導入について調査をし、10月には県内自治体議員と連携し、「食と農を考える議員連盟」が設立(代表 高橋隆子伊豆の国市議・有機農業家)され、参加しました。

また、今年7月には静岡市が市農協と連携し袋井市で有機農業研修会を開催し、8月21日には、静岡市有機米生産者の大橋辰久さんの田んぼで静岡県、JA静岡中央会、NPO法人しずおかオーガニックウェブによる「雑草対策」研修会が開催され、見学に行ってきました。10月22日(火)には、息子さんの大橋貴宏さんをゲストに地球ハウス学校オンラインを開催します。参加希望の方は下記QRコードからお申込みください。

1987年「曲がったキュウリの時代」を掲げて議員活動に入り当初、旧静岡市のセンター給食の1枚皿・先割れスプーンによる犬食い、豚肉に注射針混入など当時の子育て世代の保護者の方々とセンター給食改善のための活動を続けてきました。旧清水市との合併があり清水区の単独校方式の継続とセンター給食の導入ストップ、学校給食無償化など細々長い間、子どもたちの食の問題に関わってきました。大橋辰久さんや石上光春さんはじめ、有機農業生産者との40年の連携が今、大きな役割を果たし始めています。農水省の「緑の食料システム戦略」への転換を追い風として静岡市の有機農業、農業の担い手の確保、学校給食の質的深化を市民の皆さんと一緒に創り出していきたいと考えます。



(写真:8/21 大橋さん親子)

## 城北から 難波市長と城北学区の防災を語る会に参加しましょう！

主催 難波市長と城北学区選出の議員と語る会・実行委員会

### 難波市長と城北学区の防災を語る会

10月28日(月)19:00~20:30 JAあさはた支店 2階ホール

麻機遊水地周辺にある私たち城北学区は、大雨が降る度に浸水の心配があり、住民は不安に過ごしています。2年前の台風15号、元旦の能登半島地震、8月8日には、初めて南海トラフ巨大地震臨時情報、迷走した台風10号・ゲリラ豪雨と、災害対策は喫緊の課題となっています。

「防災を語る会」では、就任以来、災害に対する危機管理を重視している難波市長をお招きし、具体的な水害・災害対策について、お話を伺います。また、住民の視点から、様々な質問を投げかけていきます。皆様お誘いあわせの上、ぜひ、ご来場いただきますよう、ご案内いたします。お申込・問合せは、まつや清を応援する会まで。(裏面に記載)



(写真:82022年9月の台風15号 遊水地会館周辺の水害)





**住民票など各種証明書発行窓口  
市民サービスコーナー廃止に反対！**

**市民アンケートやパブコメを実施すべきではなかったでしょうか！**

6月議会で難波市長から、麻機、リンク西奈、菓科など15か所の市民サービスコーナー(SCと省略)の出先機関を廃止し、住民票など各種証明書発行のサービスは、マイナンバーカードを持っていることを前提に、コンビニで取得できるようにするという提案がありました。コンビニを利用した場合、申請書の手料は300円から200円に引き下げる誘導策も提案されました。2023年度の各種証明書発行数は、64万9363件、コンビニ交付数14万722件、サービスコーナーでは12万8274件で、コンビニ発行数がSCを上回った実績を提案理由にしています。リンク西奈でのSC利用者は1万804件もあります。

一方で、市長は昨年9月議会でまつや総括質問に対し、マイナンバーカード所持は任意で、マイナ保険証の義務化につながる紙の保険証廃止は延期すべきと答弁してきた経緯があります。今回の提案は、市長の、根拠に基づく共感をベースにした安心な市政にふさわしくないとの立場で反対をしました。また、反対住民からの議会請願には賛成をしました。

**マイナ保険証義務化 12/2 紙の保険証廃止  
心配ありません、5年間は今まで通り！  
国政において「マイナ保険」見直し議論広まる！**

自民党総裁選挙で「マイナ保険」見直しの議論が生まれ、「紙の保険証廃止」反対の声が広がるチャンスです。全国の自治体や市民から不安の声が上がり、5年間は今まで通り紙の保険証と同等の資格証明書が各個人に郵送されます。

静岡市のマイナンバーカードの申請者は住民の90%、交付が80%、実際に使用可能な市民が75%です。情報漏洩や個人情報の国家管理にノーという市民が現段階で25%もいらっしゃるようになります。7月30日には、第1回静岡市議会デジタル社会推進特別委員会が開催されました。4月1日付けで採用された山田栄子DX政策監から静岡市のDX化の現状の説明があり、①市民SC廃止にデジタル推進課は関与してきたのか⇒関与していない、

②市内280のコンビニそれぞれでのマイナカードによる住民票など申請者数は把握できるのか⇒確認しないと答えられない、という疑問をしました。第2回特別委員会は9月20日(傍聴可)です。10月29日、30日千葉市などを視察します。



**南海トラフ地震臨時情報にヒヤリ(8/8)**

**能登半島地震・珠洲市視察現場を思い起こす！**

6月議会で能登半島地震に対する静岡市上下水道局の派遣費1億9000万円の予算が提案されたこともあり、6月29日、30日に、珠洲市に現地調査に行きました。珠洲市は半島で過疎地という地理的制約があり、地震対策、復旧・復興に課題を抱えています。

1990年代に珠洲市に計画された2か所の原子力発電所建設を中止させた住民運動のリーダー元石川県議の北野進さんとは30年来の友人です。北野さんから珠洲市議の浦秀一さん小谷地毅さんをご紹介いただきました。倒壊した建物や液状化した上下水道施設、5メートルも隆起した原発予定地を見て、原発がなくてよかったと痛感しました。6月議会では、珠洲市視察の情報、体験を踏まえて質疑をしました。また、9月24日～26日には、上下水道消防委員会で姫路市、広島市、熊本市の視察から得たものを反映し、9月決算議会にて改めて議論を深めたいと考えています。



**川勝知事退任 鈴木知事へ交代  
リニア新幹線問題 新段階へ**

4月に川勝知事の退任、5月に鈴木康友新知事が誕生しました。南アルプス市民ネットワーク(まつやは共同代表)は、大井川の水を守る62万人運動と連携し、川勝知事再出馬要請や、候補者への公開質問状、新知事への県専門部会体制の継続などを要望しました。6月市議会では、難波市長に、①岐阜県瑞浪市におけるリニアトンネル工事の水枯れ問題、②南アルプス生態系保全巡る回避・低減から代償へ、③2034年以降のリニア開通、などに関する6点の質問をしました。

7月20日～22日には、南アルプス市民ネットの共同代表でアルピニストの服部隆さんら山岳チームは、南アルプスの35の沢の一つの蛇抜沢の現地調査・動画撮影を実施しました。素晴らしい映像です。国・モニタリング会議、市・協議会、県専門部会開催と事態が大きく変化中、近日中に南アルプスの動画報告会を開催します。ぜひご参加ください。(予約不要・無料)



**静岡 40℃記録更新の暑さ ゲリラ豪雨、台風！  
緑の党として気候危機対策要望！**

猛暑の夏、豪雨、台風10号の迷走と異常気象は日常となりつつあります。5月24日、緑の党静岡県本部(まつやは共同代表)として、難波市長に「COOL EARTH2024 ストップ気候崩壊！一脱炭素・原発ゼロ・再エネ3倍に向けて地域からの取り組みを」という要望書を提出し、6月25日に回答を得ました。8月1日には、全国自治体議員でつくる「気候危機！自治体議員の会」が、環境省、資源エネルギー庁への「第7次エネルギー計画策定(2025年～27年)に関する要望書」提出に参加しました。8月6日には、16名の10代～20代の若者が原告となり、電力トップ10社を相手取って火力発電の中止求め、日本初の「気候変動訴訟」を名古屋地裁に起こしました。9月20日には、全世界気候アクションと連帯して静岡市庁舎前でスタンディングを実施しました。若者よ立ち上がり！

**第8次介護保険計画 訪問介護事業の  
基本報酬の引き下げの影響 総括質問！**

第8次介護保険計画(2024年～27年)において、ヘルパーの有効求人倍率は15.5%という人材不足の中、介護報酬1.57%引き上げ処遇改善策が打ち出されました。ただ、訪問介護において、サービス付き高齢者など集計率が高いと引き下げとなり、4月以降に訪問介護事業者の撤退・倒産などの影響はないのか、自治体議員政策情報センター「地方×国」政策研究会のテーマとして、NPO法人暮らしネット・えん代表の小島美里さんを講師に研究会を開催しました。2、3月議会で総括質問をしましたが、答弁は「4月以降の状況を見たい」。訪問介護はコロナ禍において地域の高齢者を支えた大切な分野、経営の厳しさも指摘されて来ました。6月議会では、事業者団体から訪問介護の報酬の引き上げ求める請願が出され、賛成しました。訪問介護事業者やサ高住経営の皆さんの声を聞きながら、改めて介護保険制度の充実に向け奮闘してまいります。

**PFAS 問題と健康調査、  
全国議員と「PFAS 議員の会」準備中！  
市と「Aホールディングス」包括協定！**

NHK番組「PFAS 汚染」をもとに、水道局に市内8か所の調査結果と発生源、消防局にPFO等含有泡消火設備の設置状況、環境局に市有消火施設の取替について質問しました。6月記者会見で市長は九州大学の健康調査をもとに市全体と三保学区のがん罹患率を比較して「安心」できるとしました。そこで、①九州大学に提供している市民の74万5000人の保健・医療・介護等個人情報の漏洩防止措置、②健康調査のがんの種別まで特定の可能性、③妊婦への影響として低体重児の出生の現状と評価についてを質問しました。また、三井ケマーズと三保地区住民と静岡市の三者連絡会は、「PFASへの適切な対応」を合意しています。血中濃度検査への助成については、「原因者である当該企業に責任があり、市の費用負担はない」との残念な答弁。「PFAS除去」包括協定には期待したいと考えます。

写真で見る  
まつや清  
活動の  
日々



4月14日 ●御前崎市議選 福田伸次さん応援 見事初当選「おめでとう」



5月17日 ●自治法改正反対国会院内集会 「地方×国」政策研究会主催



6月16日 ●まつや清を応援する会総会 ゲストは内田聖子さん(アジア太平洋資料センター共同代表)



6月29日 ●能登半島沖地震 現地視察(珠洲市)



8月22日～24日 ●自治体議政策情報センター大分研究会参加



8月25日 ●外国人の無料検診会のためのチャリティーコンサート(留学生スタッフと)



## 高齢社会 コミュニティの重要性

子育て支援員・ファミサポ任せて会員  
AsMama シェアコンシェルジュ

金澤朱美さん

松谷さんとの出会いは、福島原発のがれき焼却の市民説明会で、自宅の庭の土壌を放射能検査に出した検査結果について質疑したことがきっかけでした。その後も、給食の放射性物質検査をしていた環境保健研究所を見学させてもらったり、フェイスブックでつながり情報を共有したりしながら、当時の「不安」に一緒になって考え行動してくれた、一番身近な市議会議員さんです。

今の私の不安は、高齢社会の暮らしです。当時のようなつながりこそが自分たちにとっての社会保障のひとつになるのでは…

と感じ、これまで向き合ってきた子育て支援関連の活動に加え、昨年から「ミドル部・ヨコのつながりコミュニティ」をつくり、健康に暮らせる身体づくりやアタマの体操をしています。健康には安全な食も欠かせません。まさに、まつやさんのスローガン「ともに創ろう！」「人と自然が共生する社会」の中で楽しく元気に暮らしたいです。シニア部は松谷さん！ よろしくお願いします。



## 議会質問ルールをご存じですか？

静岡市議会は、右の通り開催されています。定例会では、議員は誰でもどんな内容でも総括質問をすることができます。

まつやは、議員になって以来、毎回、質問をし続けています。総括質問とは、会派による代表質問と個人質問に分かれます。代表質問は、4人以上の所属議員がいる会派に権利があります。まつや清の緑の党グリーンジャパンは、一人会派のため個人質問になります。会派とは、議院内閣制での制度で首相を選ぶ際に会派を作り与党野党に分かれます。地方自治体は二元代表制で、有権者は市長と議員を選びます。地方議会には会派制は馴染まず、政策ごと議員連携するのが本来の姿です。

この他に市長からの緊急議案という形の臨時議会、補正予算議会中の追加議案というものがあります。この場合、会派制ではなく、希望する議員は質疑を行うことができます。市長は、議会開催まで時間がない急な問題については、「専決処分」(地方自治法 179 条の範囲)をする権限をもっていますが、直後の臨時議会で報告する義務があり、それに対して、議員は質問することができます。

### 静岡市議会 年間スケジュール 定例会: 2月・6月・9月・11月

2月・3月では補正と新年度の予算審査  
6月・11月は、補正予算審査  
9月は、補正と前年度決算審査

## 議会質問・議案質疑は、市民の声を公の場で伝える最良手段です！

まつやは、全ての議会の際には質問をしており、全議員の中で一番多く質問をしています。

4月の臨時議会において、清水区の169億円というPFI事業「(仮称)海洋・地球総合ミュージアム整備運営事業」の債務負担行為の解消・専決処分の報告がありました。事業を請け負う乃村工芸社を代表とする特別目的会社と東海大学との間で展示内容をめぐる対立があり、1年間、工事が遅れることが解消の理由でした。この事業については市民の中で反対や慎重論があり質疑をしました。静岡新聞の4月30日の新聞で見出し「東海大と蜜月 微妙な変化 学術とビジネス立場違い」で大きな報道となりました。アンテナを高くして市民の声を議会で伝えたいと思います。

9月補正予算議会に異例の追加議案、緊急議案がありました。1つは、10月1日から始まる高齢者へのコロナワクチンの定期接種化予算で9月17日提案・議決となります。これまで無料であったコロナワクチン接種の努力義務はなくなります。副反応の救済制度も大きく変わります。mRNA ワクチンの効果や副反応について質問しました。

2つ目は、蒲原小中一貫校の電気・建築工事が入札不調で、2025年4月開校のため9月17日提案、10月15日最終日に契約するという異例な提案です。電気・建築工事はいずれも入札不調でした。能登半島地震・大阪万博・東京都での大規模開発などで人手不足・物価高騰が理由でした。市民文化会館改修工事も入札企業がなく予算規模は140億円から28億円もオーバーしました。市の予定価格を市場価格に合わせていく市の積算能力を高めると同時にインフレ・物価高騰を鎮静化させる政治の力が必要です。

皆さんの毎日の生活の中で困っていることや関心のありテーマがありましたら、ぜひご意見をお寄せください。

国政では、「政治とカネ」、「マイナ保険」、「解雇ルール」、そして、まつや清も実践する「選択的夫婦別姓」が争点に浮上しました。

## 期末手当の増額分の受け取りを拒否

まつや清は、「政治とカネ」に関して、格差拡大の中、議員の報酬や一時金は第三者機関である「報酬審議会」で議論すべきと一時金の引き上げに反対してきました。6月議会の一時金も所得税を差し引いた支給総額を法務局に供託し、引上げ額12万6628円を受け取り拒否分として残して一時金を受領しました。

供託書一部掲載➡

手加入	手印	頁
法 令 条 項	民法第494条第1項第1号	令和6年度金第 128号
供託の原	供託者は、静岡市議会議員である被供託者 松谷 清こと高島清に対し、「静岡市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例」に基づき支給する期末手当1,770,210円のうち法定控除額361,476円を除いた金1,408,734円を令和6年6月28日に提供したが、被供託者は令和3年度議員任期開始時以降の上記条例の改正による期末手当の増額を不服として受領を拒否したため供託する。(支払日: 令和6年6月28日、支払場所: 供託者住所)	

### 会期 9月17日～10月15日 29日間

- 9/17 本会議 会期決定・議案上程・説明
- 9/26 9/27 9/30 本会議 総括質問
- 10/2 10/3 厚生・観光文化経済・都市建設委員会
- 10/4 10/7 総務・企業消防・市民環境委員会
- 10/15 本会議 議案上程・委員会報告・質疑・討議・評決



1951年 新潟県柏崎市生まれ 静岡大学工学部中退  
1987年 静岡市議会議員(3期)、静岡県議会議員(1期)、国  
會議員政策秘書を経て、2009年より静岡市議会議員(4期)

●問合せ先: 電話:054-209-5677 FAX:054-209-5675  
まつや清を応援する会 (月)・(水)・(金) 9:30～16:00